

新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い

令和2年9月19日

北九州芸術劇場市民ギャラリー

北九州芸術劇場市民ギャラリー（以下市民ギャラリー）では、公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改訂版」や北九州市の施設利用方針等に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大予防に取り組んでおります。スタッフ一同、十分な対策を心がけておりますが、主催者のみなさま方におかれましても、以下の点につき、ご協力をお願いいたします。

1 催し実施前の対策

（1）入場制限・社会的距離の確保

催しの企画にあたり、密な状況が生じない搬入・搬出・設営・展示方法を検討してください。

- ① 搬入・設営・撤去等の余裕を持った時間設定
- ② 適正な間隔を確保した入場待機列の目印設置
- ③ 特に高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる催事については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討してください。

（2）来場者との関係

- ① 来場前の検温・マスク着用をお願いのほか、発熱や体調不良の場合は来場を控えていただくことにつき、事前に周知を行ってください。
- ② 来場者の氏名及び緊急連絡先の把握、名簿の作成に努めてください。また、来場者に対して、連絡先把握が必要なこと、また必要に応じて上記名簿情報を保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。
- ③ 来場時に密な状況を避けるため、入場制限を行う場合がある事を事前に周知してください。
- ④ 接触確認アプリ（COCOA）等の活用を促進してください。
- ⑤ 発熱や体調不良の場合は来場を控えていただくことや、密な状況が生じないように、注意喚起をおこなってください。

（3）主催関係者（展示者・搬入搬出者・受付担当者）との関係

- ① 氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成してください。
- ② 主催関係者に対し、必要に応じて上記名簿情報を保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。
- ③ この「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」及びこれを踏まえた現場の対応等につき、主催関係者全員に周知徹底を図ってください。

2 催し開催期間の対策

(1) 周知・広報

感染予防のため、以下について来場者に対し、周知を行ってください。

- ① 咳エチケット、マスク着用（未就学児を除く）、手洗い・手指消毒の徹底
- ② 社会的距離の確保、会話・食事の制限
- ③ 発熱や体調不良の場合は、入場を控えること

(2) 来場者の入場時の対応

- ① 入場待機者には、最低 1m の間隔を空けた整列など、人が密集しない措置をお願いします。
- ② 来場者用の手指消毒液を必ずご準備ください。必要に応じてマスクのご準備もお願いします。
- ③ 貸出備品（体温計・フェイスシールド等）の消毒は主催者で行ってください。
- ④ 発熱や体調不良の場合、新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合は入場しないよう、来場者に要請してください。
- ⑤ 発熱については、原則として、受付時に非接触体温計（※）による検温を行うこととし、発熱を検知した場合は再度体温計による測定を行い、最終判断を行ってください。
- ⑥ 受付担当者は、マスク、手袋、フェイスシールド等を着用してください。
- ⑦ 来場者に対し、連絡先カード（※1）に必要情報の記載を促してください。
- ⑧ 毎日の閉場時に連絡先カードをご提出ください。なお個人情報保護の観点から、名簿等の保管・取扱いには十分な対策を講じてください。
- ⑨ 筆記具（※）は貸出の都度、十分な消毒を行ってください。
- ⑩ チラシ・アンケート等を配布の際、マスク、手袋、フェイスシールド等を着用してください。

※市民ギャラリーで非接触型体温計・連絡先カード・カード用筆記具を準備しています。発熱者確認、連絡先記入対応等は主催者で行ってください。

※1.連絡先カードは催し実施の翌々月に破棄します。

(3) 催事開場中の感染防止策

- ① 接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用や会話・食事の制限等、複合的な予防措置に努めてください。
- ② 混雑時の入場制限として、一度に 40 人を超える場合は制限にご協力ください。
- ③ 展示会場内での社会的距離の確保を来場者に促してください。
- ④ 展示に際し、順路（入口・出口）を設定するなど、密な状態を回避するようお願いいたします。
- ⑤ 控室の利用において、密な状況が生じないように、利用人数・利用方法に十分な配慮をお願いします。

(4) 主催関係者の感染防止策

- ① 催しの運営に必要な最小限度の人数でご対応ください。
- ② 事前に検温を行うとともに、来場時にも必ず検温を行い、発熱や体調不良の場合は自宅待機を行ってください。
- ③ 原則としてマスクを着用するとともに、手指消毒を徹底してください。
- ④ 密な状況の防止に努める等、十分な感染予防措置を講じてください。
- ⑤ 貸出備品については、使用の前後に消毒を行ってください。
- ⑥ 貸出備品の消毒や、受付に設置する消毒液は各主催団体でご準備ください。
- ⑦ 主催関係者の感染が疑われる場合は、速やかに市民ギャラリーに連絡し、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

(5) 感染が疑われる方が発生した場合の対応策

- ① 感染が疑われる方が発生した場合は、速やかに別室へ隔離を行うとともに、市民ギャラリースタッフに報告してください。
- ② 対応する主催者関係者は、マスクや手袋の着用を徹底してください。
- ③ 速やかに医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受けてください。

3 催事終了後の対策

- ① 催事での感染が疑われる方が発生した場合、速やかに市民ギャラリーに連絡し、対応を協議するとともに、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供をおこなってください。
- ② 感染者等の情報は、配慮を要する個人情報であるため、取り扱いに十分注意してください。
- ③ 個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずるとともに、期間経過後は適切にお取り扱いください。

4 その他重要な事項

この「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」は、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、全国公立文化施設協会のガイドライン、北九州市の施設利用方針の変更等により、内容に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。